

日本トイレ協会会長 高橋志保彦

第31回全国トイレシンポジウム実行委員長 山本 耕平

第31回全国トイレシンポジウム

世界に発信する日本のトイレ—2020年のその先へ

残暑厳しき折、会員の皆様にはご活躍のことと拝察申し上げます。

今年の全国トイレシンポジウムは東洋大学との共催で11月14日（土）に東洋大学白山キャンパスで開催いたします。「世界に発信する日本のトイレ—2020年のその先へ」をテーマに、それぞれの専門家の方々から貴重なご講演を頂くことになりました。

現時点では最終的な決定には至りませんが、今年の概要は次の通りです。

- 1 基調講演 今回のテーマである「世界に発信する日本のトイレ文化—東京オリンピック・パラリンピックに向けて」と題して当協会の川内美彦理事（東洋大学教授）にトイレへの熱い想いを語って頂きます。
- 2 次に経済産業省商務情報政策局の関沢和弘氏より、衛生設備機器に対する経産省の取組みについて講演を頂きます。当協会にとって経産省担当官の、国のトイレに対する施策と展望についての内容が示されことは初めての試みです。2020年に向けて私どもの取組みについて大きな示唆が期待されます。
- 3 今年度から当協会を中心に推進している「トイレでおもてなし推進運動の展開について」報告いたします。このような活動は従来の枠を超越した試みだけに注目を浴びることと思われれます。
- 4 分科会をふたつに分けます。
第1分科会「トイレニーズの多様化とノーマライゼーションを展望する」
第2分科会「これからの「日本のトイレの品質」—世界に発信する新たなトイレの技術、サービス、ビジネスを展望する」
どちらも今回のシンポジウムのテーマに相応しい内容になるかと期待されます。
- 5 例年のように会員皆様の研究、取組みなどを発表する場としての「プレゼンテーションセッション」の時間を設けました。是非この機会を活用して頂ければと思っております。
- 6 シンポジウムの象徴的な存在の「グットトイレ選奨」も今年は更に応募が殺到すると予想されますので、選奨自体が社会的価値を示すことになろうかと思っております。

いずれも添付の応募要領により奮ってご応募、ご参加して頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

<問い合わせ> 第31回全国トイレシンポジウム実行委員会事務局 山本耕平 石垣 歩
 (株)ダイナックス都市環境研究所内 〒105-0003 東京都港区西新橋2-11-5 TKK 西新橋ビル

Tel 03-3580-8284 Fax 03-3580-8265 e-mail sympo@toielet-kyoukai.jp

第31回全国トイレシンポジウム 企画・プログラム

1 テーマ 世界に発信する日本のトイレ—2020年のその先へ

2 趣旨

日本トイレ協会は今年5月に、設立30周年を迎えました。その間のトイレの進歩は著しく、日本はトイレ先進国とまで云われるようになりました。国も世界に向けて、日本のトイレのよさをアピールしようとしており、観光立国の「おもてなし」の象徴としてトイレの重要性があらためて認識されるようになりました。

しかし、高齢化社会への対応、外国人観光客の増加などをふまえ、バリアフリー社会へ更に歩を進めるためには、トイレ環境もまだまだ改善の余地があります。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックは、トイレ環境の改善をより一層進め、世界に日本の「トイレ文化」を発信する契機となります。トイレに関する文化や習慣は国や地域によって様々です。日本を訪れる外国人の多様なトイレニーズにどう対応していくか、また国内ではますます進む高齢化社会を前提として、「トイレ弱者」に配慮したさらなるトイレの進化形はどうあるべきか等、2020年のその先の「トイレ新時代」を展望したいと思えます。

3 開催概要

- (1) 期日 平成27年11月14日(土)
- (2) 会場 東洋大学白山キャンパス
東京都文京区白山5-28-20
- (3) 参加費 無料(但し、資料代実費:2,000円)
- (4) 主催 主催 日本トイレ協会
共催 東洋大学、全国まちの駅連絡協議会
- (5) 後援(予定)

経済産業省、国土交通省観光庁、東京都、(一社)日本建築学会、(公社)日本建築家協会、(一社)日本医療福祉設備協会、(一社)日本医療福祉建築協会、(公社)国際観光施設協会、(一財)自然公園財団、(一社)日本福祉のまちづくり学会、NPO給排水設備研究会、都市環境デザイン会議、医療福祉環境エビデンス研究会、全国管工事業協同組合連合会
日本科学未来館、(一社)日本能率協会(順不同)

(6) 協賛(前年実績)

TOTO株式会社、株式会社LIXIL、(一社)日本レストルーム工業会、日野興業株式会社
株式会社総合サービス、住友ベークライト株式会社、日本カルミック株式会社、株式会社シミズオクト、中日本ハイウェイ・メンテナンス中央株式会社、株式会社アメニティ、株式会社井戸屋、湘南ステーションビル株式会社、MRC・デュポン株式会社、桜木神社(順不同)

(7) 事務局 日本トイレ協会第31回全国トイレシンポジウム実行委員会事務局

4 プログラム

【午前の部】

9:00 開場<受付>

9:30 ~ 9:40 開会挨拶 日本トイレ協会会長 高橋志保彦

9:40～10:30 基調講演

「世界に発信する日本のトイレ—東京オリンピック・パラリンピックに向けて」

講師 川内 美彦 東洋大学教授（日本トイレ協会理事）

10:30～10:50 講演 国のトイレ政策について

「衛生設備機器に関する経済産業省の取組み」

講師 経済産業省商務情報政策局 関澤 和広氏

「日本トイレ大賞について」

講師 内閣官房担当官

10:50～11:00 報告

「東京オリンピック・パラリンピックに向けたトイレでおもてなし推進運動の展開について」

日本トイレ協会

11:00～12:00 研究発表 「プレゼンテーション・セッション」

日本トイレ協会会員による研究発表

12:00～12:20 グットトイレ選奨 応募作品紹介

12:20～13:00 昼食・休憩

【午後の部】

13:10 ～ 14:50

分科会1 「トイレニーズの多様化とノーマライゼーションを展望する」

コーディネーター 小林 純子（ノーマライゼーション研究会副会長）

分科会2 これからの「日本のトイレの品質」—世界に発信する新たなトイレの技術、サービス、ビジネスを展望する」

コーディネーター 軍記 伸一（日本トイレ協会理事）

15:00 分科会報告

15:20～16:45 パネル討論「日本のトイレ—2020年のその先を展望する」

コーディネーター 山本 耕一（日本トイレ協会副会長）

パネリスト 福代梨里花（学生）

高橋未樹子（コマニー(株)製品開発部

小林 純子（第1分科会コーディネーター）

軍記 伸一（第2分科会コーディネーター）

16:50 総括

17:00 閉会挨拶

18:00 ～ 19:30 交流会 参加費4千円程度

グットトイレ選奨 発表・表彰

▼ 企業展示

会場の都合で検討中、決定次第、要領をメールでお知らせいたします。

なお今回から出展者は協賛企業ならびに概要集に広告出稿企業に限定いたしました。

グットトイレ選奨

会場 東洋大学 白山キャンパス

展示期間 平成27年11月14日(土) 9:30~18:00

※ 募集要項は別紙を参照してください。

▼ 交流会

会場 東洋大学 白山キャンパス内(予定)

日時 平成27年11月14日 18時~19時30分

会費 4千円程度



▼ 会場へのアクセス

都営地下鉄三田線白山駅
東京メトロ南北線本駒込駅
より徒歩5分

トイレ道



編集後記

まず北半球の気温の話であります。今夏は1981年に国際統計を取り始めて以来、最も高温になったと
のことです。まさに辟易する暑さであります。今日の西の空を眺めますと雷雨の兆しが見て取れま
す。風鈴の音が『号外』の配付を告げるかのように頻りと鳴っております。

さて本号は、その号外であります。ただいまは、11月14日(土)の「第31回全国トイレシ
ンポジウム」の開催に向け、実行委員を中心に準備に勤しんでおります。これまでのシンポ
ジウムを振り返ってみますと、回を追うごとに実施テーマが深化し、かつ普遍化しつつある
という思いがいたします。このたびも時宜を得たテーマであると意を強くしております。協
会と活動がここに在る、ということの発信につながっているなという思いがいたします。別
掲にて「ご協賛のお願い」などございます。皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

(広報・渉外部会 赤堀時夫)

日本トイレ協会

〒112-0003

JAPAN TOILET ASSOCIATION

東京都文京区春日1-5-3 春日タウンホーム1F~A

URL: <http://www.toilet-kyoukai.jp>

Tel/Fax 03-5884-6123

e-mail: jta-jimukyoku@toilet-kyoukai.jp